

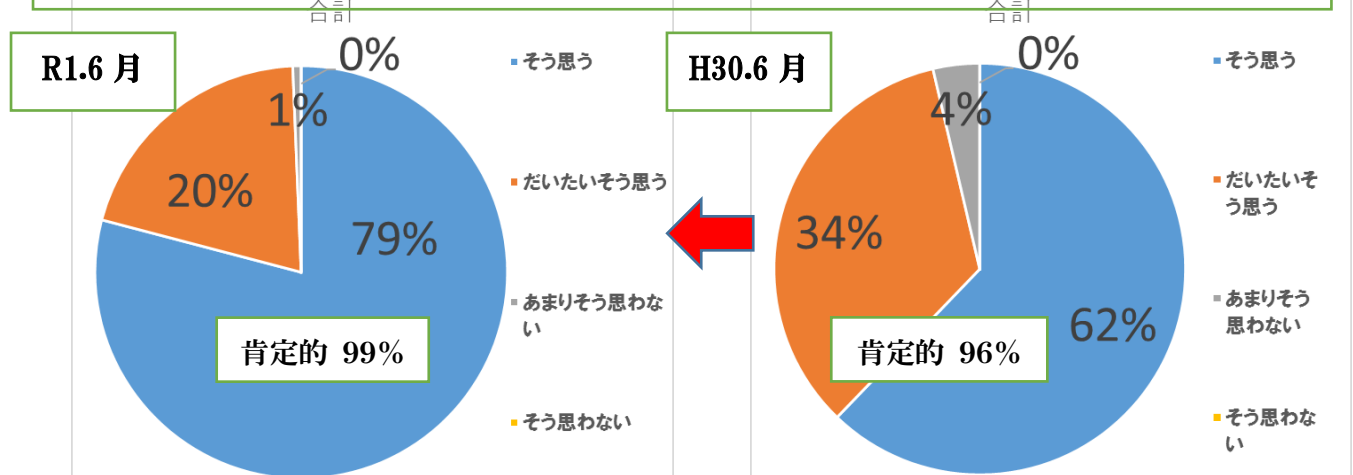
三心を磨く

学校だより NO. 17
令和元年 9月5日(木)発行
須坂市立東中学校
文責：金井 勝久 教頭
<http://www.azuma-school.ed.jp/>

生徒たちは、1学期末(6月下旬)に「自分自身の学校生活」と「授業内容」についてアンケートを実施し、1学期のふり返りをしました。今回は、そのアンケートの結果を保護者の皆さんに公表し、2学期の「課題」や「改善点」として明らかにしながら生徒たちの現状について保護者の皆さんと理解を図りたいと思います。

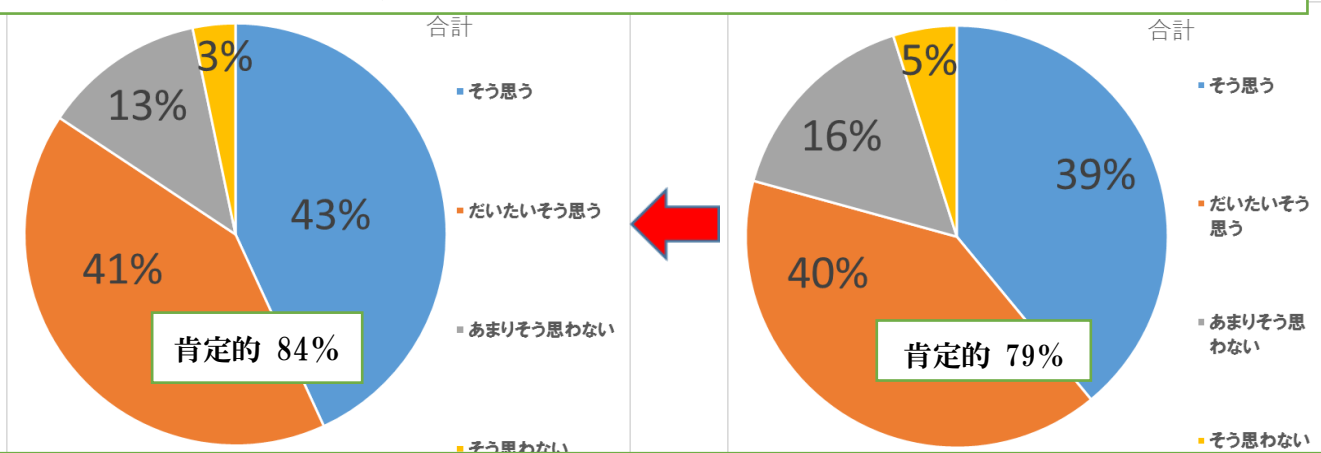
◇生徒自身による「授業への自分の取組」に対するふり返りの「経年比較」

(1)あなたは授業の中で、友だちと話し合ったり意見を聞き合ったりしていますか？(協同的な学習)



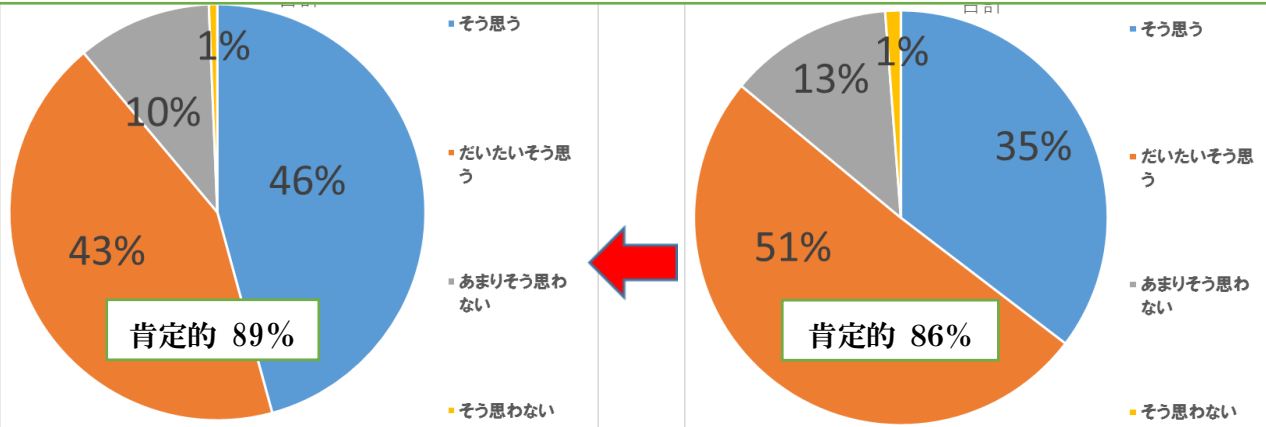
◇現在、本校では「東ミーティング」に代表される話し合い活動・友だちの考えを聞き合う活動を授業の中へ積極的に取り入れています。その具体的な方法としては、「ペア」や「グループ」活動です。21世紀型能力を育む「学び合う学校」の姿の具現をめざした取組の中で、今回は「99%」の生徒が、授業における協同的な学び(学び合い)の姿を日常的に感じています。また、肯定的な回答の中を詳しく見ていくと、「79%」がA評価(そう思う)と答えている・実感している点が、今回の大きな特徴です。これからは聴き合いや話し合いの「質の向上」をめざして参ります。

(2)あなたは授業の中で、発言しようとしていますか？(積極性・授業への参画の様子から)



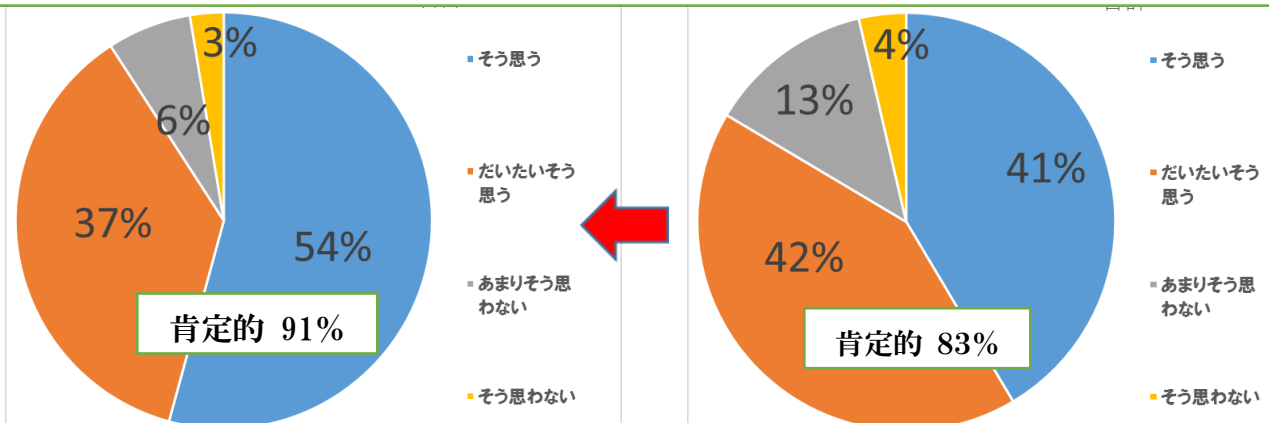
◇授業における「自分自身の発言」の様子について尋ねた項目です。での発言は、とても重要です。「自発的な発言」については、3年前より本校の課題であり、「挙手や発言を増やしたい」と願い、発問の仕方や内容を工夫して取り組んで参りました。その結果、84%が「発言しようとしている」と答え、昨年度の同時期より「5ポイント」上昇。80%を超えることができました。事実、授業において挙手が増えました。私たちはこれを「協同的な学習」が充実してきた証ととらえています。「わかる授業」「楽しい授業」をさらに追究し、A評価が「50%」を超えるように更なる教材研究を進めます。

(3)あなたは、家庭学習の時間を増やそうと努力していますか？(家庭学習への取組)



◇これも本校の重要な課題として、「家庭学習になかなか取り組めない生徒」といった実態がありました。この課題に向き合い、宿題の中身の検討、取り組み方のガイダンスを行うなどの結果、「86%」の生徒が「学習時間を増やそうと努力している」と答えています。昨年度より「3ポイント」増、さらにA評価が「46%」と「11ポイント」の増加、大変うれしい結果となりました。この結果は、大いに評価できます。課題としては、「1学年の取組」があげられます。C評価である「あまりそう思わない」の回答は、1学年に多く見られています。事実、2・3学年に比べ、1学年の宿題や課題への取組や認識の甘さがあります。2学期は、1学年への指導を強化し、「よりにくい」に学び方をレクチャーしていきます。

(4)あなたは、提出ノートやプリントをしっかりと提出していますか？(家庭学習の提出物)



◇提出物の提出については、昨年度より「8ポイント」上昇し、91%が「提出できている」と答えています。事実、提出ノートの提出率は、どの教科でも上昇し、「斜面ノート」や「三心自立」の提出状況も概ね良好です。これは、生徒のアンケート結果と重なります。また、A評価が「54%」となったこと、大きな前進です。「宿題の提出」が当たり前なことになりました。

◇課題としては、「宿題を出せない」「やってこない」生徒が1学年に多いこと、宿題しか家庭学習をしないことの2点です。1学年は、まずは宿題を必ずやらせ(家庭学習指導優先日の徹底)、家庭学習の習慣化をめざします。また、(3)とも関連させ、宿題以外の学習(予習や復習、自主学習)についても高校進学や進級にからめ、個別に相談や言葉がけをしながら、自主学習を大いに啓発して参ります。合わせて学習の「質の向上」の指導を進めていきたいと思ひます。

【総合考察】

※アンケート結果を、昨年度の同時期(左側のグラフ)の調査と比べると、どの項目の数値も上昇していることがわかりました。この結果は、生徒たちの前向きな取り組みや意欲の向上、教師の授業改善がさらに進んでいることの証だととらえています。2学期もこの流れを大切にしていきたいと思ひます。

また、生徒の取組の良さから、「次の段階」へのアプローチが可能となっていますので、進めて参ります。保護者の皆さん、これからもご家庭のお子さんへの励ましや認める言葉がけ、そして学校へのご協力等、よろしくお願ひします。

(次回は「授業評価アンケート」の結果について公表いたします)